



しあわせ信州

農政部 農村振興課 中山間農村係
 (課長) 飯島和久 (担当) 戸澤久樹
 電話 026-235-7242 (直通)
 026-232-0111 (代表) 内線 3106
 F A X 026-235-7483
 E-mail noson@pref.nagano.lg.jp

長野県(農政部)プレスリリース 令和2年(2020年)8月21日

「信州農ある暮らし お宅訪問ブログ」を開設しました！



新型コロナウイルス感染拡大を機に、都市部から地方への移住に関心が高まっています。
 自然豊かで農業が盛んな本県で「農ある暮らし」を実践されている皆様の暮らしぶりを紹介する
 ブログを開設しましたので、この機会にぜひご覧ください！

1. 掲載内容

「農ある暮らし^{※1}」を実践されている方の様々な生活スタイルについて、「長野県農ある暮らし相談センター」の農業アドバイザー^{※2}がレポートし、お伝えします！

⇒詳しくはこちら：はてなブログ

<https://nouaru.hatenablog.com/>



(ブログトップページ)



※1 「農ある暮らし」とは？

生活の一部に「農」を取り入れた、自分らしい豊かなライフスタイル

⇒詳しくは県 HP <https://www.pref.nagano.lg.jp/noson/nouarukurashi-tools.html>



※2 「農業アドバイザー」とは？

令和元年5月に長野県野菜花き試験場内(塩尻市)に開設した「長野県農ある暮らし相談センター」で、栽培等の相談に対応する他、SNS や各地の研修会等で農ある暮らしの魅力を発信しています！

⇒詳しくはこちら：農ある暮らし相談センターFacebook

<https://www.facebook.com/noaru.pref.nagano/>



2. 掲載者の募集

ブログで御紹介させていただく、「農ある暮らし」を実践されている方を募集します！

(農業アドバイザーが取材に伺います)

⇒詳しくはこちら：県 HP

<https://www.pref.nagano.lg.jp/noson/20200807press.html>



信州農ある暮らしお宅訪問ブログ

長野県内の「農ある暮らし」実践者取材して紹介します。また「農ある暮らし」の魅力を様々な角度からお伝えするブログです。

2020-08-24

File3 朝日村 “はたおりと自然農にいそしむ暮らし” 永井 泉さん

千葉県から長野県松本市へ移住。より自給自足的な暮らしと自然豊かな環境での機織りのために、東筑摩郡朝日村の一軒家へ移り住んだ永井さんの暮らしをご紹介します。



きっかけは千葉にいる時に出会った一冊の本。「完全版 自給自足の自然菜園12ヶ月」。環境に優しい野菜作りや米作りはもちろん、ニワトリの飼い方やカモのさばき方に至るまで、図解でわかりやすく書かれているこの本が、今もなお大事にしている永井さんのバイブルです。この本の監修を務めた竹内孝功さんに感化され、竹内さんが安曇野で講師をしているという自然農のスクールに一年間、千葉から月に1,2度通いました。けれども、千葉～松本は遠いことと、「実際に畑と田んぼをやりながら暮らしたい」という気持ちから、7年ほど前に松本市へ移住。引き続き自然農のスクールに通ったのち、松本市波田の自然農法国際研究開発センターの育種部に勤めました。朝日村のご友人から空き家（現在お住まいの一軒家）を紹介され、4年前に「農と染織」自給自足に近い朝日村での暮らしをスタート。千葉とは違う朝日村ならではの近所付き合いも楽しんでいらっしやるとのこと。



農ある暮らし相談センター



最終更新: 1時間前

信州市にある長野県野菜花き試験場に開設された相談窓口です。

信州らしい「農ある暮らし」の様々な魅力を発信します！

リンク

[「農ある暮らし」とは？](#)

[「農ある暮らし」実践者募集中！
\(県HP\)](#)

[農ある暮らし相談センターfacebook](#)

[信州で農ある暮らし始めよう！（デジタル農活信州）](#)

[長野県移住ポータルサイト（全国信州）](#)

検索

記事を検索

最新記事

信州SDG:

File3 朝日村 “はたおりと自然農にいそしむ暮らし” 永井 泉さん

File2 木曾朝高原 “小川のせせらぎと野の花に魅せられて” 森谷 祐子さん

File1 塩尻市 “庭と畑が生み出す豊かな暮らし” 山村まゆ

信州「農ある暮らし」ブログはじまります！

月別アーカイブ

▼ 2020 (5)

2020 / 8 (5)